

2017年 附属学校・園教員調査

(1) アンケート依頼状

2017. 10. 31

附属学校園教員の皆さまへ

男女共同参画推進本部
本部長 中島裕昭

「女性活躍推進行動計画」に関する調査ご協力をお願い

東京学芸大学では、2016年4月に施行された女性活躍推進法に基づく女性活躍推進行動計画として、つぎの二つの目標を掲げています。この目標を実現するため、別紙の調査票を作成いたしました。下記のとおりご協力をお願いいたします。また、調査票の回答は目的以外に使用せず、個人を特定するようなことはありません。

目標 1 大学教職員の管理職の女性比率を 15%に引き上げる

目標 2 附属教員の女性比率を 42%に引き上げる

記

1. 目的 行動計画の周知と意識調査、教員のワークライフバランスについての調査は OECD 等いくつかあり、教員が長時間労働であり、ワークライフバランスが取りにくい状況であることが示されている。また、文科省より 2016 年に、教育現場の業務適正化に向けてタスクフォース報告が出されている。本調査では、女性教員比率を引き上げるために、どのような取り組みを実施したら良いかを調査することを目的とする。大きくは、「女性教員比率引き上げ」についてのメリット、デメリットを含めた意見、女性教員比率を引き上げるために有効な取り組みについての意見を尋ねる。
2. 回答方法 ①調査票を学内連絡便で男女共同参画支援室宛に送付する
②学内ポータルでの 10 月 31 日付お知らせに記入して下記宛メールに添付する
3. 締切 2017 年 11 月 10 日の連絡便まで
4. 公表 O P G E 通信 など
5. 問合わせ 東京学芸大学 男女共同参画支援室（合同棟 2 階）
〒184-8501 東京都小金井市貫井北町 4-1-1
TEL: 042-329-7894 E-mail: shien1@u-gakugei.ac.jp

回答方法①調査票を学内連絡便で男女共同参画支援室宛に送付する
②学内ポータルでの 10 月 31 日付お知らせに記入して下記宛メールに添付する
締切 2017 年 11 月 10 日の連絡便まで
問合・送付先 東京学芸大学 男女共同参画支援室（合同棟 2 階）
TEL: 042-329-7894 E-mail: shien1@u-gakugei.ac.jp

(2) 調査票

附属学校園教員用

調査票

質問 1. 次の項目にお答えください。

①男 女 ←現在の制度にかかわる内容も含むため、戸籍上の該当するほうを選んでください。

②あなたの年齢についてあてはまるものに○をつけてください。

20代 30代 40代 50代 60代

③所属についてあてはまるものに○をつけてください。

幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 中等教育学校

④お子さんがいる場合、あてはまる年代に○をつけてください。

乳幼児期 小学生 中学生 中学卒業以上

質問 2 直近の「通常の一週間」において、あなたは、以下の活動に合計でおよそ何時間費やしましたか。

週末や夜間など就業時間外に行った仕事を含まます。およその値で結構です。

①指導（授業）、授業準備、採点、他の教員との共同作業、職員

会議への参加、その他あなたの学校で求められている仕事

0時間 0～20 20～40 40～70 70時間以上

1-----2-----3-----4-----5

②家事・育児などの家庭生活

1-----2-----3-----4-----5

③地域活動に参加

1-----2-----3-----4-----5

④学習・趣味・スポーツなどの時間

1-----2-----3-----4-----5

⑤睡眠のための時間

1-----2-----3-----4-----5

質問 3. あなたのワークライフバランスについてお聞きします。当てはまる数字に○をしてください。

まったくその通り その通り どちらともいえない そうではない まったくそうではない

①仕事に追われて生活にゆとりがないと感じている

1-----2-----3-----4-----5

②仕事と生活の調和を図る上での困難がある

1-----2-----3-----4-----5

③仕事と生活に割く時間の配分に満足している

1-----2-----3-----4-----5

質問4. 女性教員比率の低い職場で上げることについてお聞きします。当てはまる数字に○をしてください。

とてもそう思う 思う 何とも言えない 思わない 全く思わない

①女性を特別視する必要はない

1-----2-----3-----4-----5

②女性教員の差別への改善になる

1-----2-----3-----4-----5

③多くの女性教員の負担が減る

1-----2-----3-----4-----5

④多くの男性教員の負担が増える

1-----2-----3-----4-----5

⑤一部の女性教員への負担が増える

1-----2-----3-----4-----5

⑥学内運営が円滑に進まなくなる

1-----2-----3-----4-----5

質問5. 女性教員比率の低い職場で上げることによってどのような効果があると思いますか。当てはまる数字に○をしてください。

とてもそう思う 思う 何とも言えない 思わない 全く思わない

①学校内のバランスがよくなる

1-----2-----3-----4-----5

②女性の意見が学校内の業務に反映されやすくなる

1-----2-----3-----4-----5

③学校の運営に多角的な見方が取り入れられる

1-----2-----3-----4-----5

④生徒にとって男女共同参画のモデルとなる

1-----2-----3-----4-----5

⑤育児・介護中でも働きやすくなる

1-----2-----3-----4-----5

⑥女性が活躍する機会となる

1-----2-----3-----4-----5

質問 6. 女性教員比率の低い職場で上げるために、以下の取り組みは効果があると思いますか。

大変効果がある　まあ効果がある　どちらとも言えない　あまり効果が無い　効果が無い

①育児や介護中の教員への管理職の理解

1-----2-----3-----4-----5

②女性教員と男性教員の職務や機会の平等化

1-----2-----3-----4-----5

③会議時間を大学同様に 17 時までとする

1-----2-----3-----4-----5

④委員会・会議数の削減

1-----2-----3-----4-----5

⑤行事を見直し業務を減らす

1-----2-----3-----4-----5

⑥伝統にとらわれない改革

1-----2-----3-----4-----5

⑦管理職養成システムの構築

1-----2-----3-----4-----5

⑧育休・産休中の教員がいた場合、他教員への負担軽減

1-----2-----3-----4-----5

⑨宿泊学習への女性教員参加の軽減

1-----2-----3-----4-----5

⑩教員の部活動引率の軽減

1-----2-----3-----4-----5

⑪情報共有のために男女共同参画推進に関わる組織を附属でつくる

1-----2-----3-----4-----5

⑫ワークライフバランスについての管理職の研修

1-----2-----3-----4-----5

⑬教員数をまず増やし、その中で女性教員比率を上げる

1-----2-----3-----4-----5

⑭保護者への意識啓発に取り組む

1-----2-----3-----4-----5

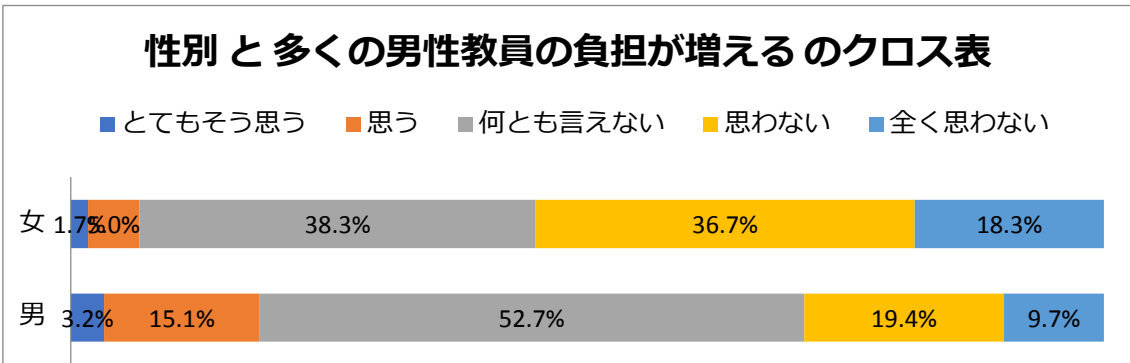
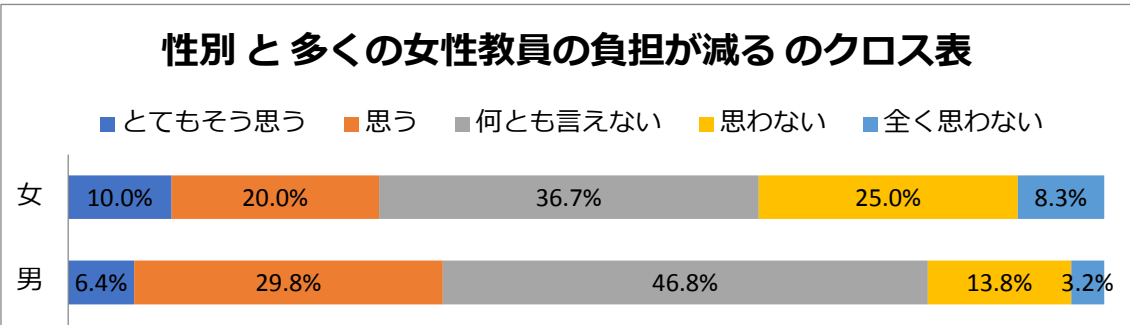
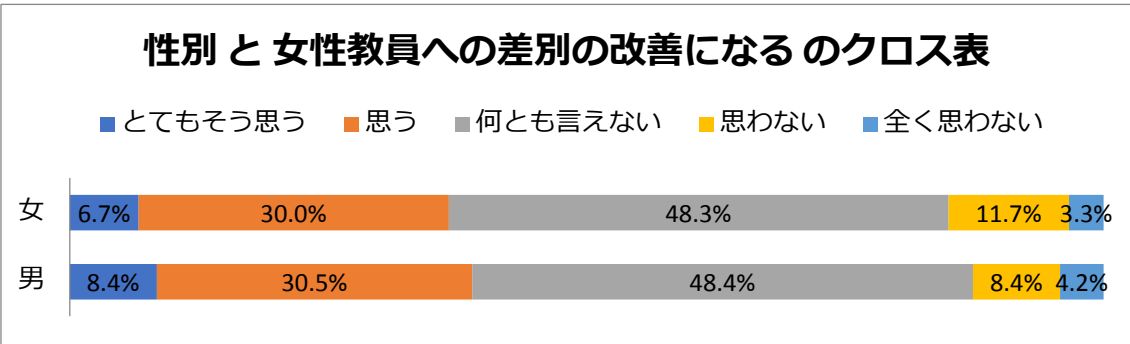
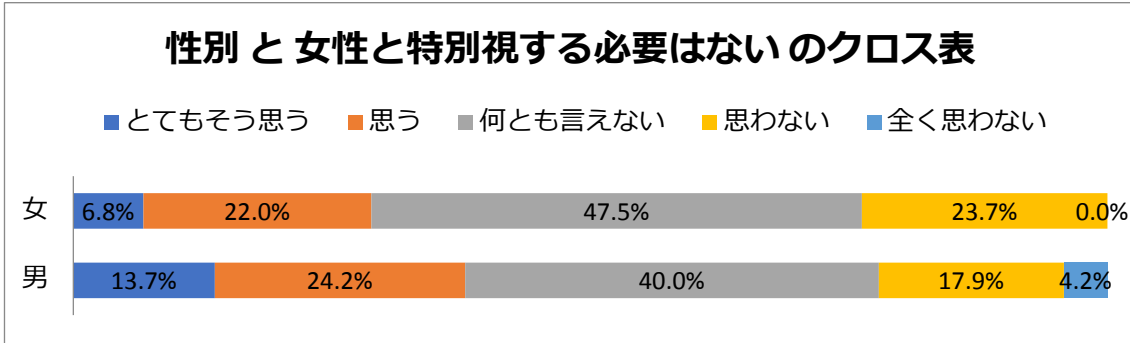
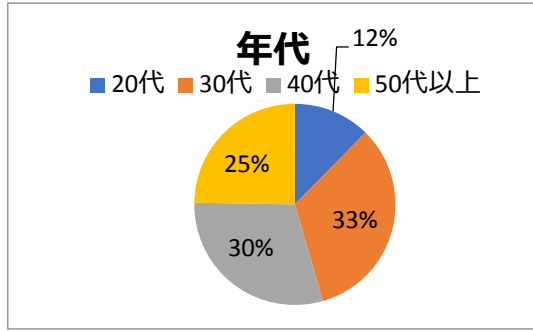
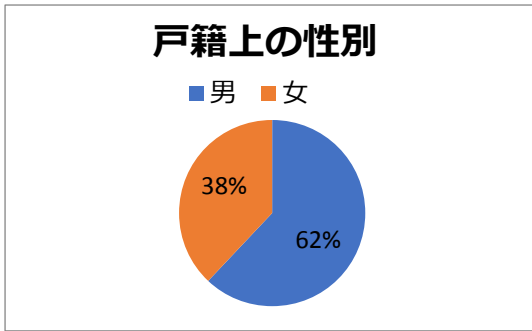
⑮教員への意識啓発に取り組む

1-----2-----3-----4-----5

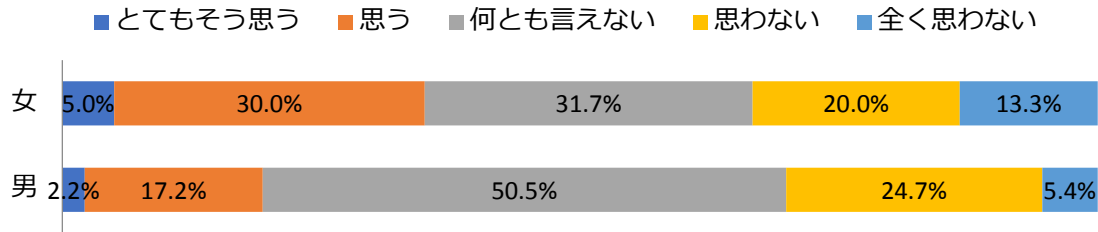
⑯女性教員比率を上げるために、あなたの考える効果のある取り組みを自由にお書きください

質問 7. ご意見またはご要望をご自由にお書きください。

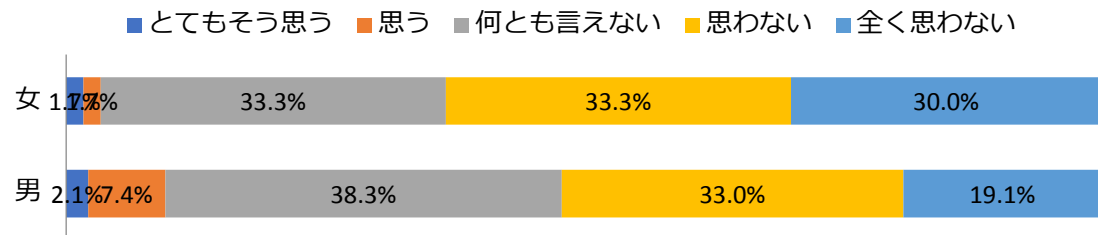
以上、ご協力をありがとうございました。



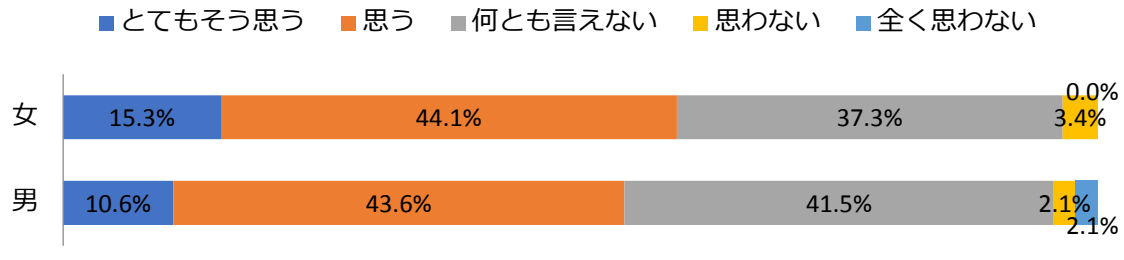
性別と一部の女性教員への負担が増えるのクロス表



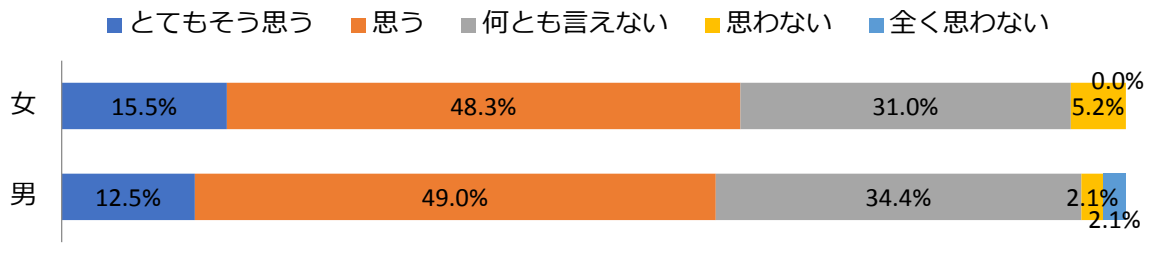
性別と学内運営が円滑に進まなくなるのクロス表



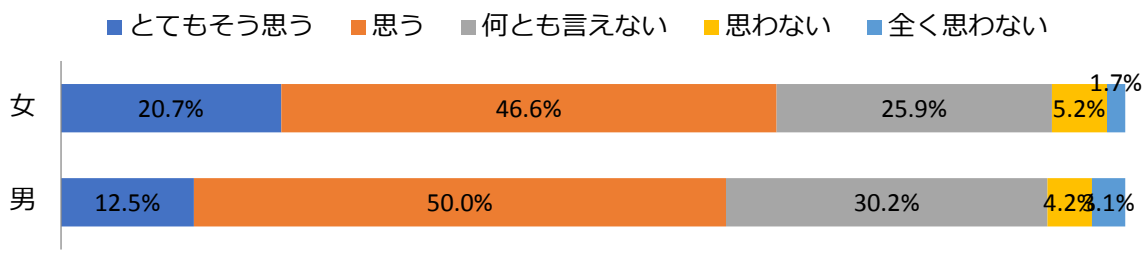
性別と学校内のバランスがよくなるのクロス表



性別と女性の意見が学校内の業務に反映されやすくなるのクロス表

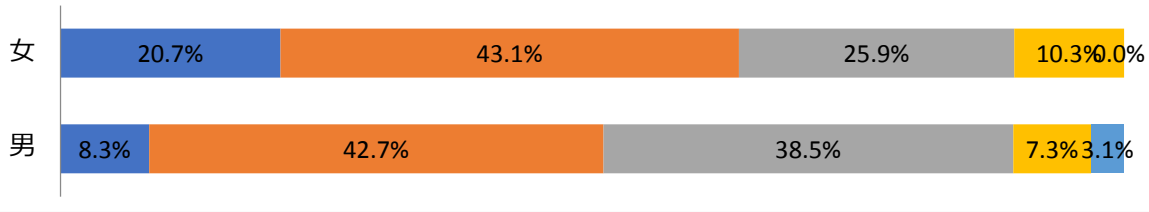


性別と学校の運営に多角的な見方が取り入れられるのクロス表



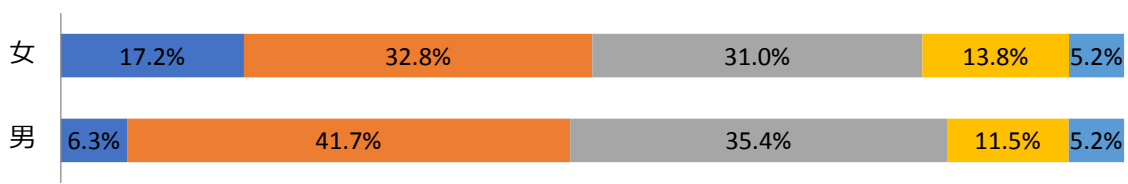
性別と生徒にとって男女共同参画のモデルとなるのクロス表

■ とてもそう思う ■ 思う ■ 何とも言えない ■ 思わない ■ 全く思わない



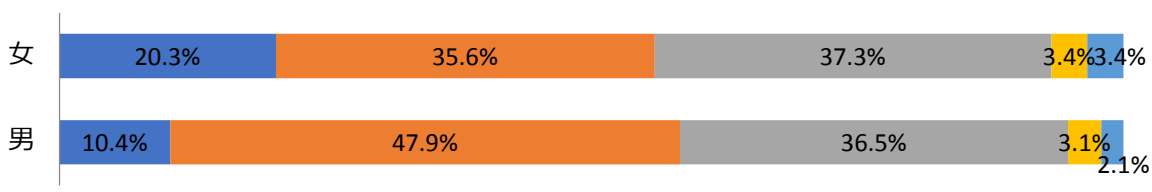
性別と育児・介護中でも働きやすくなるのクロス表

■ とてもそう思う ■ 思う ■ 何とも言えない ■ 思わない ■ 全く思わない



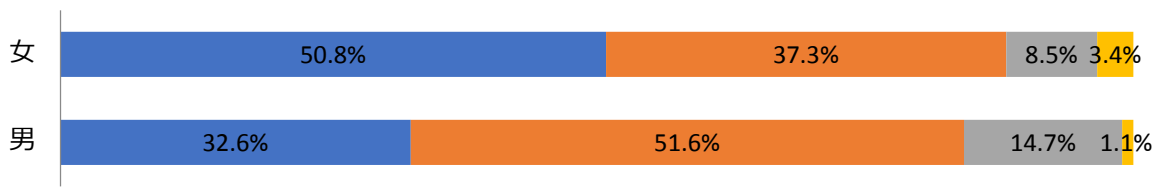
性別と女性が活躍する機会となるのクロス表

■ とてもそう思う ■ 思う ■ 何とも言えない ■ 思わない ■ 全く思わない



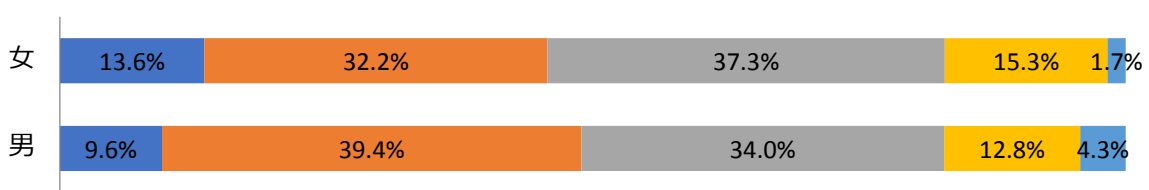
性別と育児・介護中の教員への管理職の理解のクロス表

■ 大変効果がある ■ まあ効果がある ■ どちらとも言えない ■ あまり効果がない



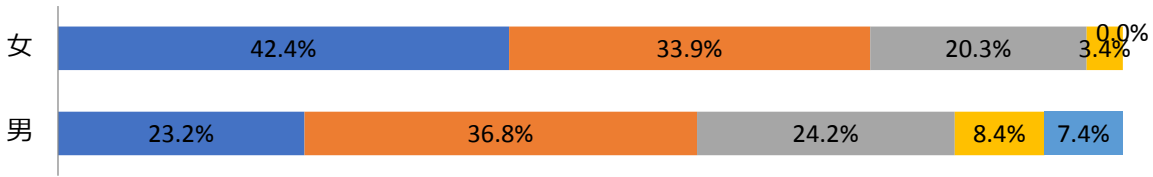
性別と女性教員と男性教員の職務や機会の平等のクロス表

■ 大変効果がある ■ まあ効果がある ■ どちらとも言えない ■ あまり効果がない ■ 効果がない



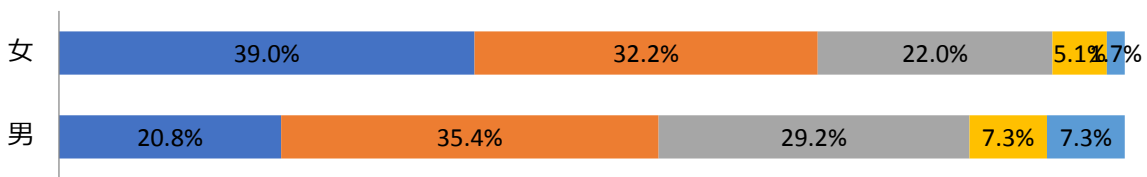
性別と会議時間を大学同様に17時までとするのクロス表

■ 大変効果がある ■ まあ効果がある ■ どちらとも言えない ■ あまり効果がない ■ 効果がない



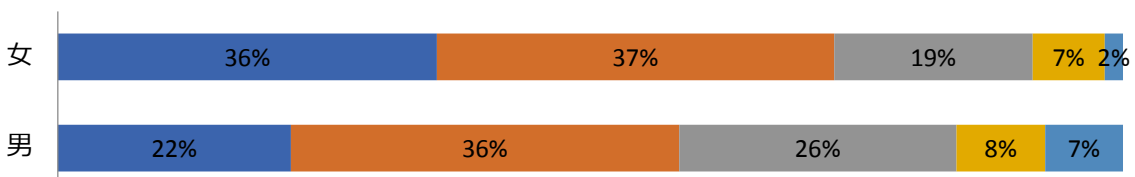
性別と委員会・会議数の削減のクロス表

■ 大変効果がある ■ まあ効果がある ■ どちらとも言えない ■ あまり効果がない ■ 効果がない



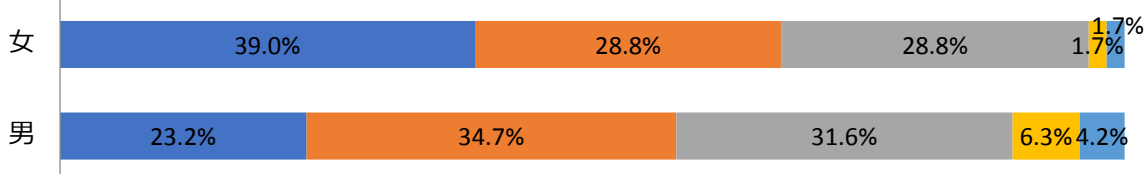
性別と行事を見直し業務を減らすのクロス表

■ 大変効果がある ■ まあ効果がある ■ どちらとも言えない ■ あまり効果がない ■ 効果がない



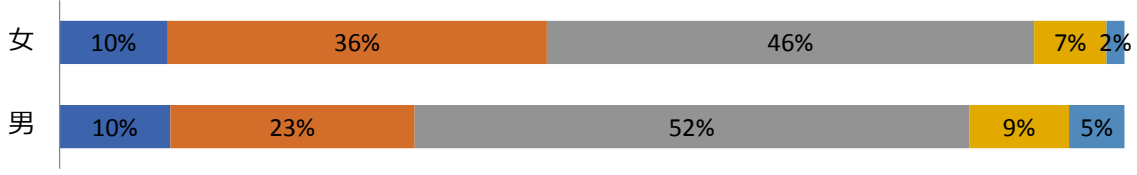
性別と伝統にとらわれない改革のクロス表

■ 大変効果がある ■ まあ効果がある ■ どちらとも言えない ■ あまり効果がない ■ 効果がない

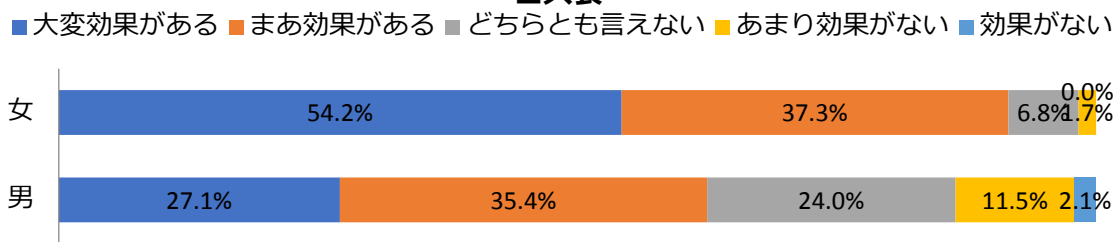


性別と管理職養成システムの構築のクロス表

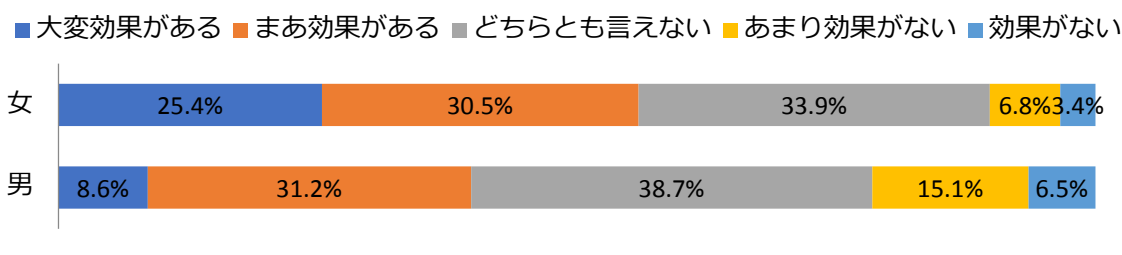
■ 大変効果がある ■ まあ効果がある ■ どちらとも言えない ■ あまり効果がない ■ 効果がない



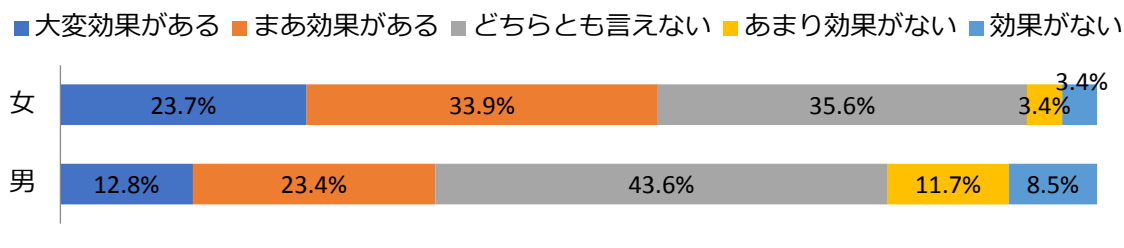
性別と育休・産休中の教員がいた場合、他教員への負担軽減のクロス表



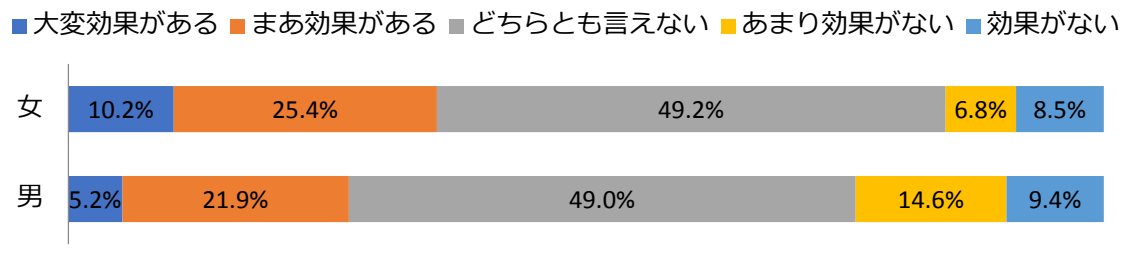
性別と宿泊学習への女性教員参加の軽減のクロス表



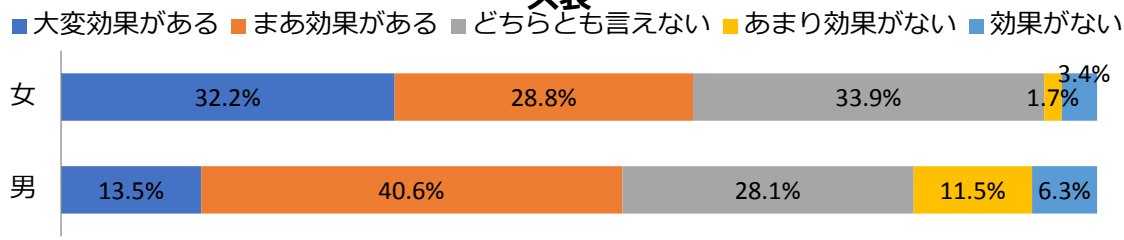
性別と教員の部活動引率の軽減のクロス表



性別と情報共有のための男女共同参画推進に関わる組織を附属で作るのクロス表



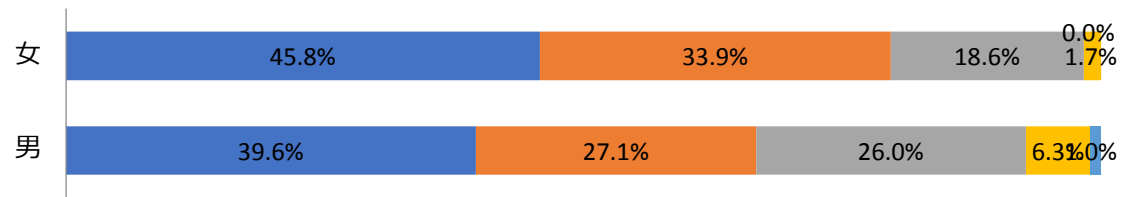
性別とワークライフバランスについての管理職の研修のクロス表



性別と教員数をまず増やし、その中で女性教員比率を上げるのク

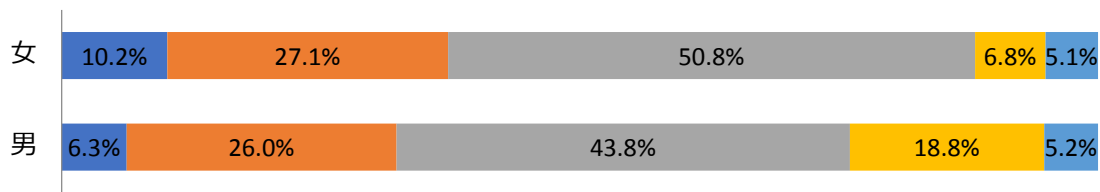
ロス表

■ 大変効果がある ■ まあ効果がある ■ どちらとも言えない ■ あまり効果がない ■ 効果がない



性別と保護者への意識啓発に取り組むのクロス表

■ 大変効果がある ■ まあ効果がある ■ どちらとも言えない ■ あまり効果がない ■ 効果がない



性別と教員への意識啓発に取り組むのクロス表

■ 大変効果がある ■ まあ効果がある ■ どちらとも言えない ■ あまり効果がない ■ 効果がない

